

(様式6)

公共事業新規箇所評価調査

評価確定日(平成25年09月09日)

事業コード	H25-建-新-05			区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事 業 名	地方道路交付金事業費（改築）			部局課室名	建設部 道路課
事 業 種 別	二次改築（現道拡幅）			班 名	調整・企画管理班 (tel) 018-860-2483
路 線 名 等	国道１０５号			担当課長名	柴田公博
箇 所 名	仙北市草峠			担 当 者 名	浅井学
総合計画と の関連	政策コード	15	政 策 名	安全・安心なまちづくり	
	施策コード	01	施 策 名	安全・安心な地域づくりの推進	
	指標コード	04	施策目標(指標)名	交通環境の改善	

1. 事業の概要

事業期間	H26 ～ H32 (7 年)		総事業費	7.5 億円		国庫補助率	0.7																																																																												
事業規模	延長 L=2,900m 幅員 W=6.0(8.5)m (1.25-3.00-3.00-1.25)																																																																																		
事業の立案 に至る背景	国道105号は、由利本荘市井戸尻と北秋田市綴子を結ぶ国道である。由利本荘市、大仙市、仙北市、北秋田市と県内陸部の主要拠点を結ぶ主要幹線道路であり、物流や観光などの産業振興や、救急医療、地域防災などの機能を担う非常に重要な路線である。 当該区間の車道の幅員は狭く、見通しの悪い区間が連続しているため、特に冬期において大型車両の交差困難やスリップによる路外逸脱が多発している。また道路排水能力が不足しており、大雨時に車両通行が困難となる他、老朽化の著しい水路が存在し危険な状態である。第二次緊急輸送道路に指定されている本路線の機能を保持するため、早期に整備を実施する必要がある。																																																																																		
事業目的	○緊急輸送道路としての機能を確保する（第二次緊急輸送道路） ○現道拡幅整備による安全で円滑な交通の確保 ・線形不良箇所の是正及び幅員の確保による車両等通行の安全性向上 ・道路排水能力の向上及び老朽化した道路を横断する水路の更新による災害に強い道路の構築																																																																																		
事業費内訳	<table><tr><td colspan="2"></td><td>全 体</td><td>H26 年度</td><td>H27 年度</td><td>H28 年度</td><td colspan="2">H29 年度以降</td></tr><tr><td colspan="2">事業費</td><td>750,000</td><td>50,000</td><td>50,000</td><td>100,000</td><td colspan="2">550,000</td></tr><tr><td rowspan="3">経費内訳</td><td>工事費</td><td>637,000</td><td>20,000</td><td>35,000</td><td>78,000</td><td colspan="2">504,000</td></tr><tr><td>用補費</td><td>50,000</td><td>20,000</td><td>5,000</td><td>20,000</td><td colspan="2">5,000</td></tr><tr><td>その他</td><td>63,000</td><td>10,000</td><td>10,000</td><td>2,000</td><td colspan="2">41,000</td></tr><tr><td rowspan="4">事業内容 (単位:千円)</td><td>国庫補助</td><td>525,000</td><td>35,000</td><td>35,000</td><td>70,000</td><td colspan="2">385,000</td></tr><tr><td>県 債</td><td>202,500</td><td>13,500</td><td>13,500</td><td>27,000</td><td colspan="2">148,500</td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>一般財源</td><td>22,500</td><td>1,500</td><td>1,500</td><td>3,000</td><td colspan="2">16,500</td></tr><tr><td colspan="2">事業内容</td><td></td><td>地形・路線測量、詳細設計、用地補償、改良工</td><td>用地測量、用地補償、改良・舗装工</td><td>用地・補償、改良工</td><td colspan="2">改良・舗装工</td></tr></table>										全 体	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度以降		事業費		750,000	50,000	50,000	100,000	550,000		経費内訳	工事費	637,000	20,000	35,000	78,000	504,000		用補費	50,000	20,000	5,000	20,000	5,000		その他	63,000	10,000	10,000	2,000	41,000		事業内容 (単位:千円)	国庫補助	525,000	35,000	35,000	70,000	385,000		県 債	202,500	13,500	13,500	27,000	148,500		その他							一般財源	22,500	1,500	1,500	3,000	16,500		事業内容			地形・路線測量、詳細設計、用地補償、改良工	用地測量、用地補償、改良・舗装工	用地・補償、改良工	改良・舗装工	
		全 体	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度以降																																																																													
事業費		750,000	50,000	50,000	100,000	550,000																																																																													
経費内訳	工事費	637,000	20,000	35,000	78,000	504,000																																																																													
	用補費	50,000	20,000	5,000	20,000	5,000																																																																													
	その他	63,000	10,000	10,000	2,000	41,000																																																																													
事業内容 (単位:千円)	国庫補助	525,000	35,000	35,000	70,000	385,000																																																																													
	県 債	202,500	13,500	13,500	27,000	148,500																																																																													
	その他																																																																																		
	一般財源	22,500	1,500	1,500	3,000	16,500																																																																													
事業内容			地形・路線測量、詳細設計、用地補償、改良工	用地測量、用地補償、改良・舗装工	用地・補償、改良工	改良・舗装工																																																																													
調査経緯	○平成24年度 道路詳細設計（起点側1.35km） ○平成25年度 用地測量（ 〃 ）																																																																																		
上位計画での位置付け	○ふるさと秋田元気創造プランの「社会資本整備」を推進する事業																																																																																		
関連プロジェクト等	○国道105号潟野工区 雪寒事業（平成16～22年度） ○潟野十二峠地区ほ場整備事業（平成27年度～）																																																																																		
事業を取り巻く情勢の変化	○国道105号西木町草峠地区道路改良促進期成同盟会より道路整備の要望書が提出されている。（平成24年）																																																																																		
事業効率把握の手法	<table><tr><td>指標名</td><td colspan="7">県管理国道の改良率（累計）</td></tr><tr><td>指標式</td><td colspan="7">実績延長／道路延長</td></tr><tr><td>指標の種類</td><td colspan="3">○ 成果指標 ● 業績指標</td><td colspan="2">低減指標の有無</td><td colspan="2">○ 有 ● 無</td></tr><tr><td>目標値 a</td><td colspan="3">93.3 %</td><td colspan="2" rowspan="2">データ等の出典</td><td colspan="2" rowspan="2">道路課調べ</td></tr><tr><td>達成値 b</td><td colspan="3">94.0 %</td></tr><tr><td>達成率 b／a</td><td colspan="3">100.8 %</td><td colspan="2">把握の時期</td><td colspan="2">平成25 年 4 月</td></tr></table>								指標名	県管理国道の改良率（累計）							指標式	実績延長／道路延長							指標の種類	○ 成果指標 ● 業績指標			低減指標の有無		○ 有 ● 無		目標値 a	93.3 %			データ等の出典		道路課調べ		達成値 b	94.0 %			達成率 b／a	100.8 %			把握の時期		平成25 年 4 月																																
指標名	県管理国道の改良率（累計）																																																																																		
指標式	実績延長／道路延長																																																																																		
指標の種類	○ 成果指標 ● 業績指標			低減指標の有無		○ 有 ● 無																																																																													
目標値 a	93.3 %			データ等の出典		道路課調べ																																																																													
達成値 b	94.0 %																																																																																		
達成率 b／a	100.8 %			把握の時期		平成25 年 4 月																																																																													

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 （ 特 記 事 項 ）	評 価 点
必 要 性	○車道幅員が5．5mと狭く、冬期堆雪幅も確保されていないことから、車両の安全な通行に支障を来している。 ○豪雨時には西側山地からの出水により道路が浸水し、車両通行に支障を来している。	34 点
緊 急 性	○国道46号から計画区間までは平成22年度の潟野工区の完成により全て規格改良済みである。また当該区間以北のについても松葉バイパスがすでに整備されており、西木町地区の主要拠点（西明寺～松葉～上桧木内）を結ぶ区間で唯一、道路構造規格を満足していない。 ○老朽化の著しい横断水路が存在し、非常に危険な状態である。	12 点
有 効 性	○第二次緊急輸送道路に指定されており、整備による機能強化が期待される。 ○田沢湖・角館を中心とした観光ルートの充実が図られる。 ○第二次医療施設と西木町北部地区のアクセス性が改善され、救命救急体制の強化が期待される。	15 点
効 率 性	○事業の費用便益は2．4であり効率性は高い。 ・総事業費の現在価値 9．1億円 ・総便益の現在価値 21．7億円 ○計画交通量は4，300台／日である。	15 点
熟 度	○地元および仙北市から道路整備の要望が出されている。 ○平成24年7月に国道105号西木町草峠地区道路改良促進期成同盟会が発足している。	15 点
判 定	ランク （ ● I ○ II ○ III ）	91 点
	判定ランク I であり、事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。	
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留	
	評価結果から事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。	

3. 総合政策課長の2次評価

総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
当該路線は、内陸部の主要拠点を結ぶ幹線道路であり、物流や観光のほか救急医療や地域防災などの機能を担う重要な路線であるが、車道幅員が狭く見通しの悪い区間が連続しており、交差困難や路外逸脱が多発している。そのため、現道拡幅等の整備は安全性や円滑な交通の確保等の観点から、必要性及び緊急性は高く、事業実施という1次評価は妥当と判断される。	

4. 財政課長意見

意 見 内 容	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
当該区間は、市町村間を結ぶ主要幹線道路であり、物流、観光、救急医療、防災等の観点から重要な路線であるが、幅員が狭小で見通しが悪く、過去に死亡事故が発生しているほか、排水能力の不足により大雨時は交通が危険なことなど、事業実施の優先度は高い。現道を活かした拡幅の実施や最低スペックの規格を採用するなど、コスト削減の観点からも妥当である。	

5. 最終評価(新規箇所選定会議)

総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業の実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等(対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所評価

事業コード (H25-建-新-05)

適用基準名 道路改築事業 (地域内・生活圏交通促進)

箇所名 (仙北市草峠)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	道路構造上の欠陥箇所数	3箇所以上	25	25	
	・車道幅員<5.5m	2箇所	20		
	・最小半径<100m	1箇所	15		
	・最急勾配>5%	0箇所	0		
	・冬期堆雪巾なし	5件該当	15		
	道路環境上の欠陥該当項目	4件該当	12		
	・現道の混雑度 ≥ 1.0	3件該当	9	9	
	・現道の旅行速度 $\leq 30\text{km/h}$	2件該当	6		
	・現道の事故率 ≥ 50 件	1件該当	3		
	・通学路指定で歩道なし	該当項目なし	0		
	・重大交通事故が発生				
	計		40	34	
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無	あり	4	4	
	・県の主要プロジェクト				
	・地域振興プロジェクト				
	・ほ場整備等の他事業	なし	0		
	市町村合併支援道路	位置づけあり	3	3	
		位置づけなし	0		
	交通量	増加している	3		
		増加していない	0	0	
	特有の課題の有無	あり	5	5	
	老朽橋、災害危険箇所、 冬期通行不能区間等	なし	0		
	計		15	12	
有効性	道路の位置づけ				
	生活圏30分形成道路等	該当する	5	5	
		該当しない	0		
	救急医療施設へのアクセス道路	該当する	5	5	
		該当しない	0		
	地域防災計画上重要な道路	該当する	5	5	
		該当しない	0		
	計		15	15	
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比 (B/C)	1.0以上	8	8	
		0.5以上1.0未満	5		
		0.5未満	0		
	計画交通量	1,000台/日以上	7	7	
		500台/日以上1,000台/未満	5		
		300台/日以上500台/未満	3		
		300台/日未満	0		
	計		15	15	
熟度	地元の状況				
	地元ニーズ	文書要望あり	5	5	
		口頭要望あり	3		
		要望なし	0		
	地元の協力体制	地元の内諾	5	5	
		用地反対	0		
	地元への方針説明	あり	5	5	
		なし	0		
	計		15	15	
合計			100	91	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		